

6月  
18日(土)

10:00~18:00

CHhom 東京校ライブ  
大阪校中継+  
ご自宅配信

# 第14回日本の農業と食を 考えるシンポジウム



## 食料危機を

## 乗り越える鍵は

## 豊受式自然農にあり



東 昭史

フラワーエッセンス研究家



岡本よりたか

たねのがっこう 主宰



印 鑰智哉

OKシードプロジェクト事務局長



由井 真子

日本豊受自然農代表・百姓



関守 桂子

市民団体「THINK鎌倉」「子どもの食を考える会世田谷」世話役  
CHhom学生



鈴木ともこ

CHhom学生



橋本 孝子

東北で農業  
仙台で鍼灸師・ホメオパス



井手 麻子

山梨八ヶ岳で新規就農  
農業ホメオパス

コロナ禍、ウクライナ戦争などからこの秋以降現実化する世界的な食糧危機の時代を生き抜いていく対策を皆様と一緒に考えていく大会となります。

「自家採種の種から育てる農業をみんなで始めよう」  
「学校給食などの有機農業の食材採用 地域からの報告」  
「コロナ禍 免疫力を高める自然農の作物の魅力」  
「昔ながらの土壌菌を使った土づくりで有機農業推進を！」  
「日本の伝統食・主食のコメ、コメづくり、水田を守ろう！」  
「耕作放棄地・放置竹林・放置森林再生への取り組み」  
「地域で自給できる農業を！竹材、間伐材を使った発酵堆肥づくり」  
「新規就農、六次産業化、若い力で日本の農業を支えよう！」  
「食の安全、食品表示 最前線からのレポート」  
「鎌倉市など地域で子供たちの健康を守るお母さんからの報告」

**速報**

10時より伊豆の国市韮山金谷地区  
日本豊受自然農園場より生中継

エキネシア  
ハーブの  
**花摘み**

地区住民、行政、メディア参加でエキネシアハーブ畑での花摘み収穫祭シンポジウム内で開催決定！

## 誰も手をつけられなかった耕作放棄地が、 田んぼとエキネシア畑によみがえった！



エキネシア  
ハーブ畑より  
オーブンングセレモニー



種をとり、土と虫と鳥と人を慈しみ、環境を大事にする日本豊受自然農

日本豊受自然農 株式会社 〒158-0096 東京都世田谷区玉川台 2-2-3 矢藤第3ビル 2F  
Tel: 03-5797-3371 (日月曜休み) mail: info@toyouke.com URL https://toyouke.com/



6月

18日(土)

10:00~18:00

CHhom 東京校ライブ  
大阪校中継+  
ご自宅配信

第14回 日本の農業と食を考えるシンポジウム

参加・視聴費無料

# 食料危機を乗り越える鍵は 豊受式自然農にあり

主催：農業法人 日本豊受自然農(株)、日本豊受自然林(株)、日本宇迦魂<sup>うかたま</sup>種苗(株)

時間	第14回 シンポジウムプログラム
10:00~11:20	《オープニングセレモニー》【中継】 「エキネシアハーブ畑での花摘み収穫祭」伊豆の国市・葦山金谷地区 豊受自然農圃場よりライブ配信 主催者挨拶「よみがえった命 耕作放棄地を田畑へなぜ、今この活動が大切か」（由井寅子） 来賓挨拶 伊豆の国市長、静岡県東部農林事務所、地元伊豆の国市葦山金谷区長他予定 地元の皆様含め ハーブ・エキネシア花摘み体験、エキネシア酵素づくり体験、プレス会見など実施予定
11:20~11:35	事例発表①「半農・半X」東北での自然農への取り組み。～鍼灸とレメディで交通事故の自身の大怪我が回復～ 橋本孝子（東北で農業、仙台で鍼灸師・ホメオパス）
11:35~11:50	豊受会員発表 事例発表②「将来の食料・健康危機に備えて、家族で山梨・八ヶ岳に移住し自然農を始めました」 井手麻子（山梨八ヶ岳で新規就農、農業ホメオパス）
11:50~12:50	来賓講演（収録）「お金に頼らない自給農という生き方」 岡本よりたか（無肥料栽培農業者・「たねのがっこう」主宰）
12:50~13:40	<昼食休憩>
13:40~13:50	事例発表③「不耕作の荒地が豊受御古菌のみで1年で自然農の立派な畑に再生」 橋本晴美 やればできる農園 インナーチャイルドセラピスト 松岡恵子 スピリチュアルフィットセラピスト
13:50~14:00	事例発表④「世田谷から始まった学校給食への有機食材採用活動の現在の取り組み」 鈴木ともこ（「子どもの食を考える会世田谷」世話役 CHhom 学生）
14:00~14:10	事例発表⑤「コロナ禍、鎌倉から始める子どもたちの健康を守る地域での取り組み」 関守桂子（市民団体「THINK 鎌倉」メンバー CHhom 学生）
14:10~14:50	日本豊受自然農 スタッフリレー中継《北海道・洞爺農場》米丸輝久（よねまる・てるひさ）（農場リーダー・種苗担当）、澤田美史（さわだ・みお）（加工担当）《静岡・伊豆の国市 葦山金谷農場》富山敬久（とみやま・たかひさ）（米班）《静岡・伊豆の国市 葦山金谷農場》小林且幸（こばやし・かつゆき）（麦・大豆班）《静岡・函南町 六本松農場》数原賢明（かずはら・のりあき）（野菜班リーダー・種苗担当）「豊受自然農の活動と今後の展望」望月信明（もちづき・のぶあき） （企画・渉外）新開発の豊受大麦の携帯食「麦根ち（むぎこんち）」解説 横田美沙（よこたみさ）（加工部）
14:50~15:15	講演「危機の時代におけるフラワーエッセンスの活用」 東 昭史（フラワーエッセンス研究家）
15:15~16:20	基調講演「食料危機を乗り越える鍵は豊受式自然農にあり」 由井寅子（日本豊受自然農 代表）
16:20~16:30	<休憩>
16:30~17:30	来賓講演「食料危機と工業型農業からどう抜け出すか？ 世界の実践から」 印鑰智哉（世界の食問題研究家・OKシードプロジェクト事務局長）
17:30~17:50	印鑰智哉・由井寅子 対談
17:50~18:00	閉会挨拶 由井寅子（日本豊受自然農代表）
18:00	終了

「2022年6月17日現在、発表時間は目安、発表順番当日変更になる可能性もございます。2022年6月21日26時まで見逃し、アーカイブ配信いたします」

## 参加費無料



スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取り、  
CHhomオンラインショップより  
お申込み参加・ご視聴のお申込みいただけます。

★ご自宅視聴の方は、「グーグルクロム Google Chrome」のブラウザからご視聴を推奨します。【注意事項】視聴映像の録画・録音はご遠慮いただいております（映像・録音の2次利用を希望される方は、CHhom事務局までご連絡ください）。定員になり次第、締め切らせていただきます。予約制となっておりますので必ずご予約をお願いします。ライブ中継会場でのカメラ、ビデオによる撮影、録音機器、PC等による録音はご遠慮頂いております。定員に満たない場合は中止となる場合がございます。開催の諸事情により講師の変更や、時間、内容の変更等が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。【お子様連れの受講について】乳児（1歳未満）連れの方、小学校低学年までの方は別室での受講となります（定員あり）。必ず予約時にご確認ください。小学校高学年以上で静かに聴講可能なお子様は同伴参加が可能です。お申し込みの際にお知らせください。ただし、他のお客様と同室になりますので、お子様の状況によっては一旦退室をお願いする場合もございます。



### お申し込み方法

豊受ログインID、パスワードを  
ご入力ください。

申し込みURL <https://ec.homoeopathy.ac/login>

### 初めてお申し込みの方

新規会員登録をされてからお申し込み  
いただけます。

<https://mall.toyouke.com/index.php/facility/signup>

